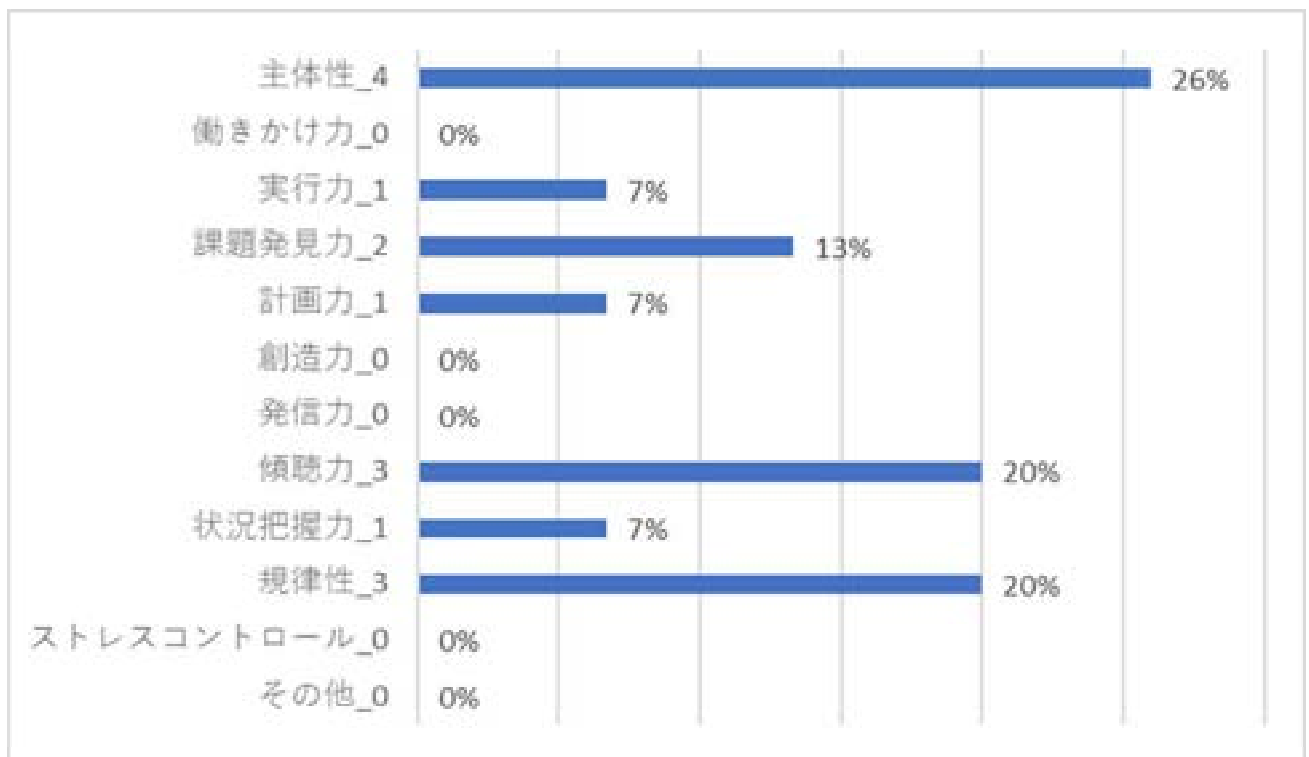


令和7年度実施 保健医療学部9期卒業生 就職先企業等アンケート結果

保健医療学部第9期卒業生就職決定企業14施設へ実施。回答数5件（回答率36％）

I. 御社で新規に職員を採用する際、重要視していることは何ですか。

下記から3つまで選択してください。



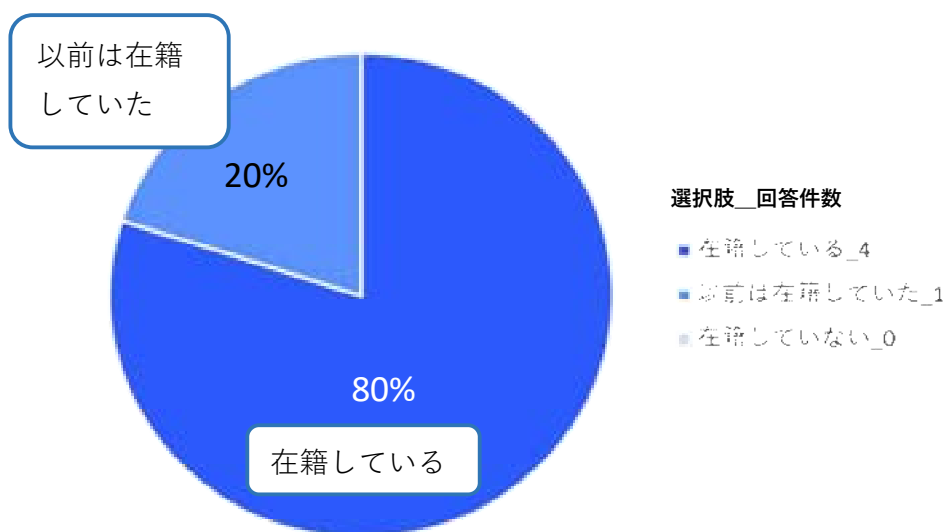
I-II. コロナ禍前後を比較し、新規採用者の資質など何か変化があればご記入下さい。

記載なし

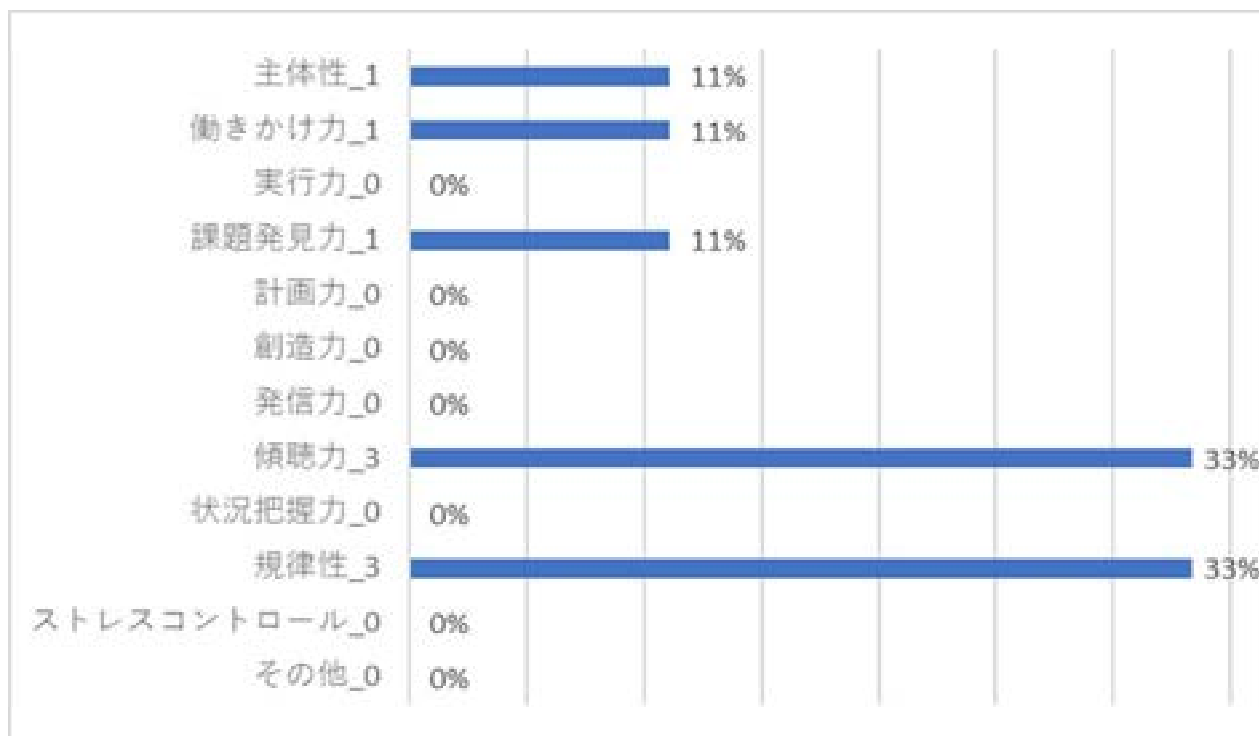
I-III. 採用や採用者の資質に関し、気になる点・お困りの点があれば自由にご回答ください。

記載なし

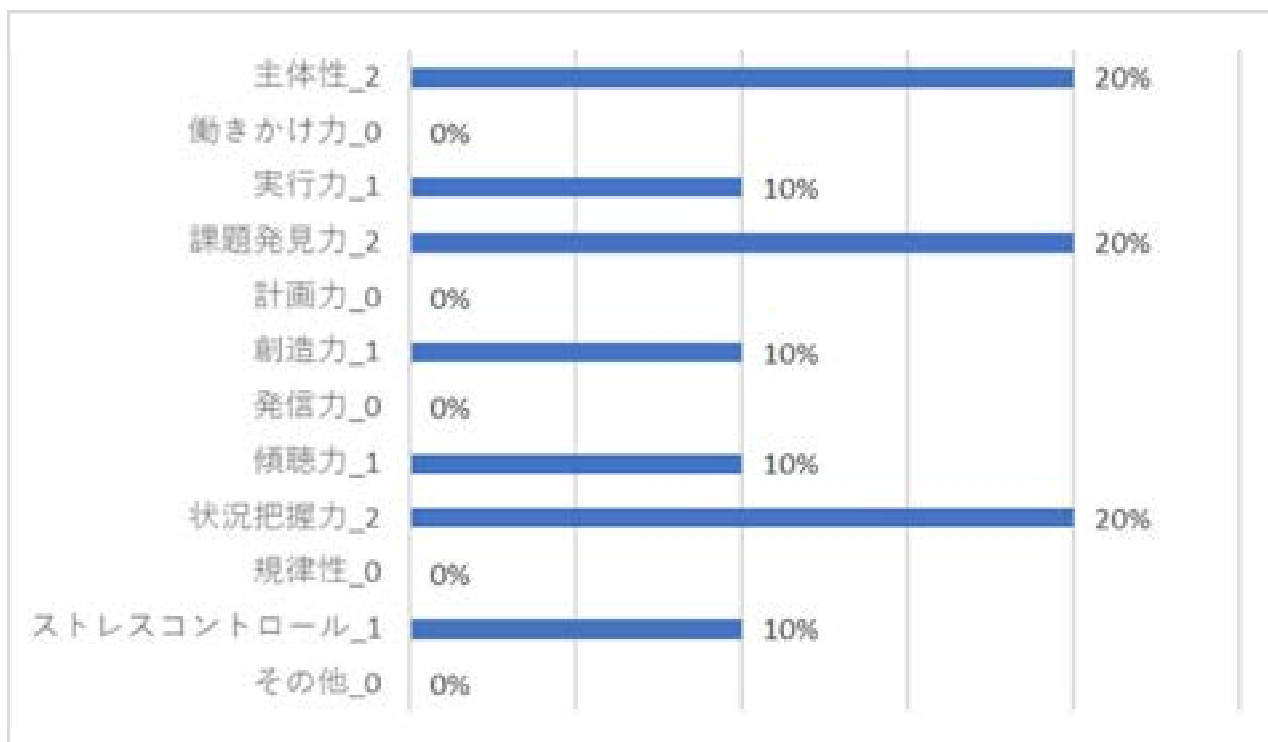
Ⅱ. 本学卒業生について、お聞かせください。



Ⅲ. 植草学園大学の卒業生について満足している点を3つまで選択してください。



IV. 植草学園大学の卒業生について満足していない点を3つまで選択してください。

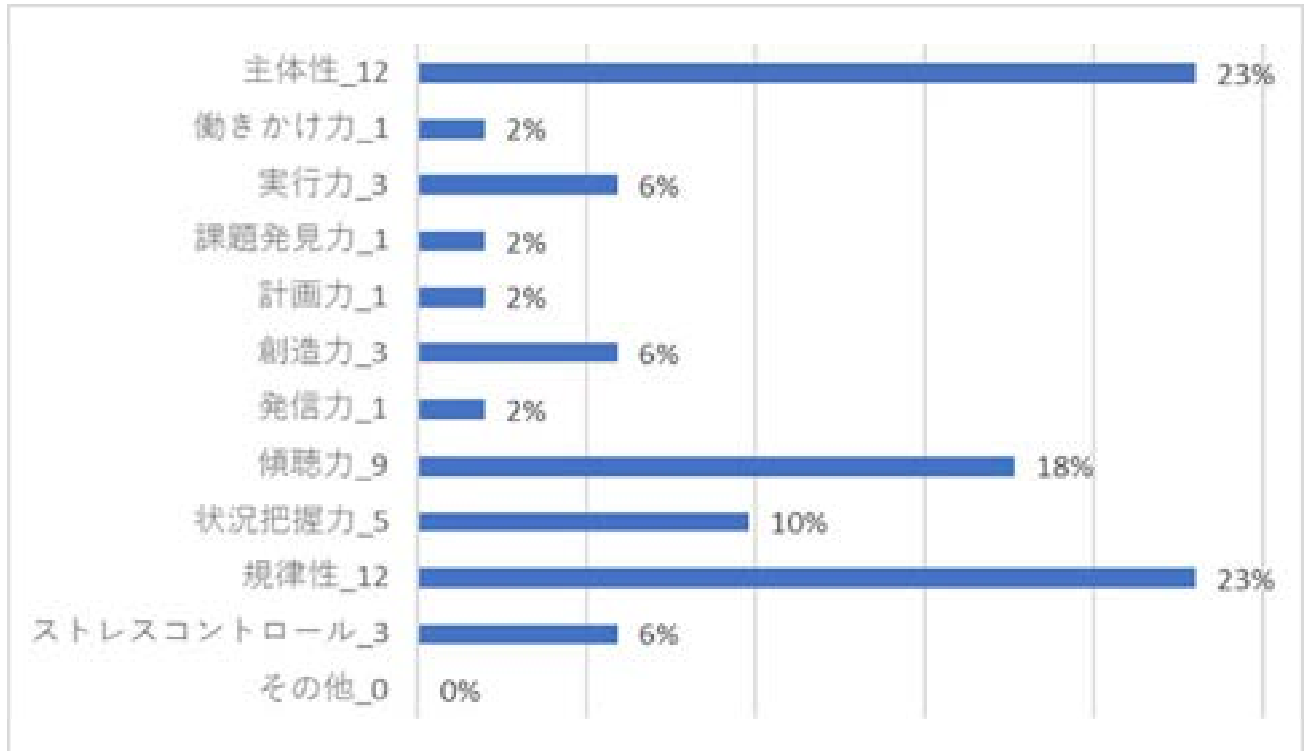


令和7年度実施 令和6年度卒業生（保健医療学部）就職先企業等アンケート結果

令和6年度卒業生就職決定企業41施設へ実施。回答数17件（回答率41％）

I. 御社で新規に職員を採用する際、重要視していることは何ですか。

下記から3つまで選択してください。



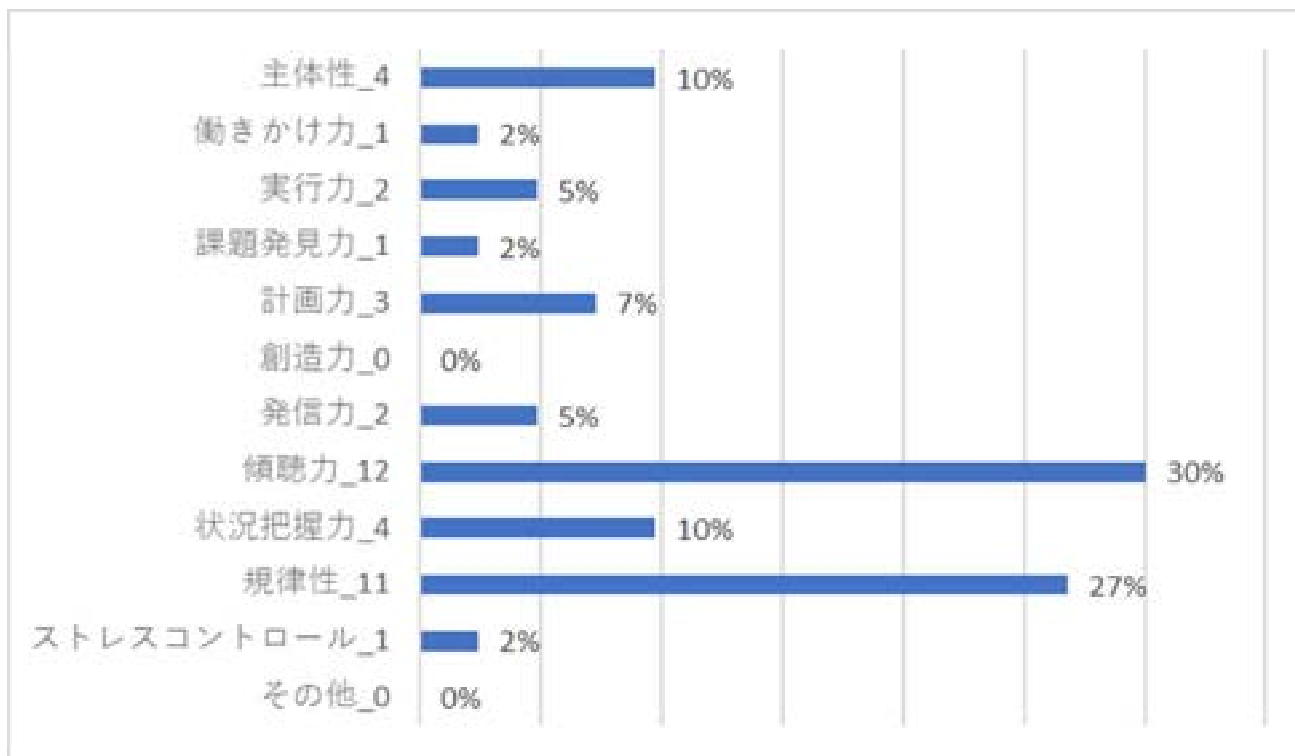
I-II. コロナ禍前後を比較し、新規採用者の資質など何か変化があればご記入下さい。

- 『自分で考え結果を出す』より『結果を見て考える』に思考の順序が変わった印象を受けます。
- 貴校卒業生がということではないのですが、「コロナ禍」でいうと、同期以外になかなか話しかけられない・患者さんと何を話せばいいかわからない等、コミュニケーションにやや問題のある新卒が出てきたように思います。
- 実習が十分にできていない学生さんもあり、脳血管の患者様を初めてみるなど評価から不十分な新卒者が多いように思います。
- 非常に真面目で精神的に繊細な方が多いため、コロナ禍前よりも個々の対応に注意しながら関わるが増えています。
- 実習をしっかりと行えなかったこともあり、評価、分析力より支援が必要。
- 患者様とのコミュニケーションに苦戦する方が多い印象です。

I-Ⅲ. 採用や採用者の資質に関し、気になる点・お困りの点があれば自由にご回答ください。

- 既卒者と新卒の思考の乖離が年々広がっており、共通認識や共通の目標に向かって協調するといった教育が難しくなっている印象です。
- OT学生の急性期希望者が減ったような印象を受ける。
- 実習形態の変化により、就職して担当として患者を診ていく際に、全く何をすればいいかわからず、一から教える必要があるのはなかなか大変です。「わからない」と表出できることも大事ではありますが、自身で調べることもなく、ほぼ自己学習は行えないスタッフが増えています。
1年目だけではありませんが、面談すると、休日に学習することはほぼないようです。
協会にもほぼ入会しません。
- わからない時に、話しやすい若手職員に聞くことが多く、知識技術向上が遅れることがあります。
- コミュニケーションにおいて受け身に回る方が多いため、個々の本来の力を引き出す支援の在り方に難しさを感じる場合があります。
- 採用時には、健康面での不調の訴えはないが、入職後に不定愁訴がある方もいます。確認すると、学生時代から通院や内服している等の情報が分かり、入職前健診での自己申告がない限り、採用側が事前に把握することは難しいと感じます。
- 国家試験合格発表後の採用活動につきましては、4月入職が間に合わず、新人教育の負担となるため、不合格になるかもしれないが早めに就職活動をしていただいた方が良いのではないかと思います。
- 評価が不十分なので、特訓中です。

II. 植草学園大学の卒業生について満足している点を3つまで選択してください。



Ⅲ. 植草学園大学の卒業生について満足していない点を3つまで選択してください。

